

大学番号：国066

注3

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

山口大学 人文学部 人文学科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 山口大学  
平成28年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 企画戦略部企画・評価課企画係

職名・氏名 企画係長 土田 誠

電話番号 083-933-5956

（夜間） 083-933-5956

F A X 083-933-5959

e-mail sh041@yamaguchi-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

( ) 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

# 目次

人文学部

<人文学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	19
6. 留意事項等に対する履行状況等	22
7. その他全般的事項	23

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 山口大学

## (2) 大学名

山口大学

## (3) 大学の位置

〒753-8511  
山口県山口市吉田1677-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
事前伺いのため該当なし			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)  
平成28年度に報告する内容 → (28)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合 (平成28年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称 (学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
人文学部 人文学科  学士 (文学)	4年	185人	0年次人	740人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を ( ) 書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	185人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	1.00倍	
	( - )		( - )		( - )		( - )		( - )			
	[ - ]		[ - ]		[ - ]		[ - ]		[ - ]			
志願者数	759	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		
	[ 2 ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		
受験者数	526	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		
	[ 2 ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		
合格者数	205	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		
	[ 0 ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		
B 入学者数	185	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		
	[ 0 ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		
入学定員超過率 B/A	1.00											

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格 (いわゆる「留学ビザ」) により, 我が国の大学 (大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校 (専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期 (春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	[ - ] 185	[ - ]	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -		
2年次	/		[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -		
3年次			/		[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	
4年次					/		[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -
計			[ - ] ( - ) 185	[ - ] ( - ) -			[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、**留年者の状況**について、**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	185 人	0 人	平成28年度	人	人		0 %
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	人	0 人	平成29年度	人	人		#DIV/0! %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	185 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成28年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下   ・学力不足   ・他の教育機関への入学・転学   ・海外留学  
                   ・就職   ・学生個人の心身に関する事情   ・家庭の事情   ・除籍   ・その他

## 2 授業科目の概要

<人文学部 人文学科>

### (1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通 教育 科目	教養 コア	基礎セミナー	1前	2			22 25	19 17	3			具体的な担当教員の確定による変更 (28)
		情報リテラシー演習	1前	1								兼 3 教育効果を高めるため、担当 兼 4 教員を変更 (28)
		情報セキュリティ・モラル	1前	1								兼 1
		運動健康科学	1前・後	1								兼 2 教育効果を高めるため、担当 兼 4 教員を変更 (28)
		山口と世界	1前・後	1								兼 14 教育効果を高めるため、担当 兼 4 教員を変更 (28)
		知の広場	1前・後	1								兼 1
	キャリア教育	3前・後	1								兼 1	
	英語	TOEIC準備	1前	1			2 6 1					兼 2 具体的な担当教員の確定による変更 (28) 兼 4
		Basic English	1前・後		1							兼 7 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4
		English Speaking	1後・2前	2								兼 5 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4
		TOEIC認定400	1・2・3・4	1								兼 1
		英語リーディング	1後・2前	2			1	1				兼 1 教育効果を高めるため、教員を追加 (28) 兼 1
		英語ライティング	1後・2前	2								兼 1
		英語特別演習	1後・2前	2			0	6				兼 1 具体的な担当教員の確定による変更 (28)
		Comprehensive English	2前・後	2								兼 1
TOEIC認定500 (TOEFL450)		1・2・3・4	2								兼 1	
TOEIC認定600 (TOEFL500)		1・2・3・4	2								兼 1	
海外英語研修	1後	4								兼 1		
一般 教養	人文 教養	哲学	1前・後	1			5 4 2	3				教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) オムニバス
		歴史学	1前・後	1			3 3 4	4	2			兼 1 具体的な担当教員の確定による変更 (28) オムニバス
		社会学	1前・後	1			4 4 3	3				具体的な担当教員の確定による変更 (28) オムニバス
	社会 教養	経済と法 1	1前・後	1								兼 4 兼 4
		経済と法 2	1前・後	1								兼 5 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4
		経済と法 3	1前・後	1								兼 2 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4
	自然 教養	自然科学 1	1前・後	1								兼 2 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4
		自然科学 2	1前・後	1								兼 1
	学 際 的 教 養	人間の発達と育成 1	1前・後	1								兼 3 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4
		人間の発達と育成 2	1前・後	1								兼 10 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4
		文化の継承と創造 1	1前・後	1								兼 6 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4
		文化の継承と創造 2	1前・後	1								兼 9 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4
		社会と医療	1前・後	1								兼 4 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4
		科学技術と社会	1前・後	1								兼 1
		環境と人間	1前・後	1								兼 2 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4
食と生命		1前・後	1								兼 2 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4	
教 職 基 礎	日本国憲法	1前・後			2						兼 1	
	スポーツ運動実習	1前・後			1						兼 4 教育効果を高めるため、担当教員を変更 (28) 兼 4	

専門科目	人文コア科目	リテラシー科目群	入門講義	文学	1前	1			6	4				具体的な担当教員の確定による変更 (28)				
			言語学	1前	1			7	3				兼 1		オムニバス オムニバス			
			外国語系	ドイツ語初級前期	1前		4			1	1							
				ドイツ語初級後期	1後		4			1	1							
				ドイツ語中級Ⅰ	2前		2			1	1							
				ドイツ語中級Ⅱ	2前		2			1	1							
				ドイツ語中級Ⅲ	2後		2			1	1							
				フランス語初級前期	1前		4			1	1							
				フランス語初級後期	1後		4			1	1							
				フランス語中級Ⅰ	2前		2			2	1							
				フランス語中級Ⅱ	2前		2			2	1							
				フランス語中級Ⅲ	2後		2			2	1							
				中国語初級前期	1前		4			2							兼 1	
				中国語初級後期	1後		4			2							兼 1	
				中国語中級Ⅰ	2前		2			3							兼 2	
				中国語中級Ⅱ	2前		2			3							兼 2	
			中国語中級Ⅲ	2後		2			3							兼 2		
			英会話Ⅰ	2前		2										兼 1		
			英会話Ⅱ	2後		2										兼 1		
			英作文	2前		2			1									
時事英語	2前		2			1												
英米事情	2前		2			1												
PBL系	日本語 1 A	1前		2										兼 4				
	日本語 1 B	1後		2										兼 3				
	日本語 2 A	1前		2										兼 2				
	日本語 2 B	1後		2										兼 2				
	日本語 3 A	1前		2										兼 5				
	日本語 3 B	1後		2										兼 4				
	日本語 4 A	1前		2										兼 4				
	日本語 4 B	1後		2										兼 4				
	日本語 5 A	1前		2										兼 2				
	日本語 5 B	1後		2										兼 2				
講読系	必読名著	1後	2				22	19							具体的な担当教員の確定による変更 (28)			
	現代文献講読	2前		2			3	4										
	英語専門文献読解	2前		2			9	2	1									
	くずし字 (変体仮名)	2前		2			1	1										
	くずし字 (基礎)	2前		2				1	1	1								
	くずし字 (展開)	2後		2				1	1	1								
	古文	2前		2			1	1										
	中国漢文 (基礎)	2前		2			2	1										
	中国漢文 (展開)	2後		2			1	1										
	変体漢文 (基礎)	2前		2			1	1										
	変体漢文 (展開)	2後		2			1	1										
	ラテン語	2前		2				2		1								
	ギリシア語	2前		2			1											
	実習系	量的調査データ解析法入門	2前		2			1										
量的調査データ解析法基礎		2前		2				1										
質的調査データ解析法		2前		2				1										
図学		2前		2				1										
音声学		2前		2			2	1						兼 1				
論理		2前		2			3	1										
論理 (言語処理)		2前		2				1										
論理プログラミング		2前		2				1										
情報処理 (言語情報)		2前		2				1										
情報処理 (思考支援)		2前		2				1										
図書館概論	1前		2				1											
PBL系	感性と表現 (伝承文化の解読)	2前		2			2											
	感性と表現 (現代文化の解読)	2前		2			2	1										
	課題の発見と検証	2前		2				1										
	野外調査	2前		2			2	2	1									
	言語と人間	2前		2			4	3										
	哲学と人間	2前		2			3	1										
	宗教と人間	2前		2			1											
インターンシップ	3前		1又は2			22	19			3				具体的な担当教員の確定による変更 (28)				
						25	17											



専門科目	人文コア科目	分野入門	哲学概論	1後	2	4	2			教育効果を高めるため、教員を追加(28) オムニバス
			西洋哲学概論(哲学)	2前	2	1	1			
			西洋哲学概論(倫理学)	1後	2		1			
			東洋思想史概論(中国)	1後	2	1				
			東洋思想史概論(日本古代中世)	2前	2	1				
			東洋思想史概論(日本近世)	1後	2		1			
			美学・美術史概論(美学)	1後	2		1			
			美学・美術史概論(美術史)	2前	2	1				
			宗教学概論	1後	2	1				
			日本史概説(古代・中世)	1後	2	1	1			
			日本史概説(近世・近現代)	2前	2		1	1		
			日本史入門(古代)	1後	2	1				
			日本史入門(中世)	2前	2		1			
			日本史入門(近世)	1後	2			1		
			日本史入門(近現代)	2前	2		1			
			東洋史概説	2前	2		1			兼1
			東洋史入門(古代・中世)	1後	2					兼1
			東洋史入門(近世・近代)	1後	2		1			
			西洋史概説	2前	2	1		1		
			西洋史入門(ヨーロッパ)	1後	2			1		
			西洋史入門(アメリカ)	1後	2	0				兼1 担当教員退職に伴う変更(28)
			考古学概説	2前	2	1	1			
			考古学入門(先史)	2前	2		1			
			考古学入門(比較)	1後	2	1				
			現代社会学概論(基礎理論)	1後	2	1				
			現代社会学概論(社会調査)	2前	2		1			
			社会心理学概論	1後	2	1				
			民俗学・文化人類学概論	1後	2	1				
			日本語学概説(古代語)	1後	2			1		
			日本語学概説(現代語)	2前	2	1				
			日本語史	2後	2			1		
			日本文学史(中古)	1後	2	1				
			日本文学史(近世)	2前	2		1			
			日本文学史(近代)	2後	2	1				
			中国語学概説(文法)	1後	2	1				
			中国語学概説(音声)	2前	2					兼1
			中国文学史	1後	2	1				
			英語学概説(文法と意味)	1後	2	1				
			英語学概説(形態と音声)	2前	2	1				
			英語史	1後	2	1				
			英米文学史(イギリス)	1後	2	1				
			英米文学史(アメリカ)	2前	2	1				
			欧州語比較・対照言語学概説(独語系)	1後	2	1	1			教育効果を高めるため、担当教員を変更(28)
			欧州語比較・対照言語学概説(仏語系)	2前	2	1				
			欧州文学史	1後	2	1	1			
			比較文学	2前	2	1	1			
			言語学概論(音韻・形態・統語)	1後	2		1			
			言語学概論(意味・類型・歴史)	2前	2		1			
			言語類型論	1後	2		1			
専門科目	コース別専門科目	哲学コース	西洋哲学特殊講義(哲学)	3後	2	1				
			西洋哲学特殊講義(倫理学)	3前	2		1			
			東洋思想史特殊講義(中国)	3前	2	1				
			東洋思想史特殊講義(日本古代中世)	3後	2	1				
			東洋思想史特殊講義(日本近世)	3前	2		1			
			美学・美術史特殊講義(美学)	3前	2		1			
			美学・美術史特殊講義(美術史)	3後	2	1				
			宗教学特殊講義	3後	2	1				
		講読	西洋哲学講読(哲学)	3前	2	1				
			西洋哲学講読(倫理学)	2後	2		1			
			東洋思想史講読(中国経学)	3前	2	1				
			東洋思想史講読(中国諸子学)	2後	2	1				
			東洋思想史講読(日本古代中世)	3前	2	1				
			東洋思想史講読(日本近世)	2後	2		1			
			美学・美術史講読(美学)	2後	2		1			
			美学・美術史講読(美術史)	3前	2	1				
			宗教学講読(現代日本)	2後	2	1				
			宗教学講読(世界の宗教)	3前	2	1				

コース別専門科目 歴史学コース 専門科目	演習	西洋哲学演習 (哲学)	3後	2		1						
		西洋哲学演習 (倫理学)	3前	2		1	1					
		東洋思想史演習 (中国)	3後	2		1						
		東洋思想史演習 (日本古代中世)	3後	2		1						
		東洋思想史演習 (日本近世)	3前	2			1					
		美学・美術史演習 (美学)	3前	2			1					
		美学・美術史演習 (美術史)	3後	2		1						
		宗教学演習	3前	2		1						
		宗教学実習	3後	2		1						
		西洋哲学卒論基礎演習 (哲学)	4前	2		1						
		西洋哲学卒論発展演習 (哲学)	4後	2		1						
		西洋哲学卒論基礎演習 (倫理学)	4前	2			1					
		西洋哲学卒論発展演習 (倫理学)	4後	2			1					
		東洋思想史卒論基礎演習 (中国)	4前	2		1						
		東洋思想史卒論発展演習 (中国)	4後	2		1						
		東洋思想史卒論基礎演習 (日本古代中世)	4前	2		1						
		東洋思想史卒論発展演習 (日本古代中世)	4後	2		1						
		東洋思想史卒論基礎演習 (日本近世)	4前	2			1					
		東洋思想史卒論発展演習 (日本近世)	4後	2			1					
		美学・美術史卒論基礎演習 (美学)	4前	2			1					
		美学・美術史卒論発展演習 (美学)	4後	2			1					
		美学・美術史卒論基礎演習 (美術史)	4前	2		1						
		美学・美術史卒論発展演習 (美術史)	4後	2		1						
		宗教学卒論基礎演習	4前	2		1						
		宗教学卒論発展演習	4後	2		1						
	卒業論文	西洋哲学卒業論文	4通	8		1	1					
		東洋思想史卒業論文	4通	8		2	1					
		美学・美術史卒業論文	4通	8		1	1					
		宗教学卒業論文	4通	8		1						
	特殊講義	日本史特殊講義 (古代)	3前	2		1					兼 1	
		日本史特殊講義 (中世)	3後	2			1					
		日本史特殊講義 (近世)	3前	2				1				
		日本史特殊講義 (近現代)	3後	2			1					
		東洋史特殊講義 (古代・中世)	3前	2								
		東洋史特殊講義 (近世・近代)	3後	2			1					
		西洋史特殊講義 (ヨーロッパ)	3前	2				1				
		西洋史特殊講義 (アメリカ)	3後	2		1						
		考古学特殊講義 (比較)	3前	2		1						
		考古学特殊講義 (先史)	3後	2			1					
		講読	日本史史料基礎講読 (古代)	2後	2		1					
			日本史史料発展講読 (古代)	3前	2		1					
			日本史史料基礎講読 (中世)	2後	2			1				
			日本史史料発展講読 (中世)	3前	2			1				
日本史史料基礎講読 (近世)			2後	2				1				
日本史史料発展講読 (近世)	3前		2				1					
日本史史料基礎講読 (近現代)	2後		2		1							
日本史史料発展講読 (近現代)	3前		2		1							
東洋史史料基礎講読 (古代・中世)	2後		2							兼 1		
東洋史史料発展講読 (古代・中世)	3前		2							兼 1		
東洋史史料基礎講読 (近世・近代)	2後		2			1						
東洋史史料発展講読 (近世・近代)	3前		2			1						
西洋史史料基礎講読 (ヨーロッパ)	2後		2				1					
西洋史史料発展講読 (ヨーロッパ)	3前	2				1						
西洋史史料基礎講読 (アメリカ)	2後	2		1								
西洋史史料発展講読 (アメリカ)	3前	2		1								
実習	日本史実習	3前	2		1	2	1			兼 1		
	東洋史実習	3前	2			1						
	考古学実習 (遺物調査)	3前	4			1						
	考古学実習 (遺跡調査)	2後	4		1							
演習	日本史基礎演習 (古代)	3前	2		1							
	日本史発展演習 (古代)	3後	2		1							
	日本史基礎演習 (中世)	3前	2			1						
	日本史発展演習 (中世)	3後	2			1						
	日本史基礎演習 (近世)	3前	2				1					
	日本史発展演習 (近世)	3後	2				1					
	日本史基礎演習 (近現代)	3前	2			1						
	日本史発展演習 (近現代)	3後	2			1						
	東洋史基礎演習 (古代・中世)	3前	2							兼 1		
	東洋史発展演習 (古代・中世)	3後	2							兼 1		
	東洋史基礎演習 (近世・近代)	3前	2			1						
東洋史発展演習 (近世・近代)	3後	2			1							
西洋史基礎演習 (ヨーロッパ)	3前	2				1						

			西洋史発展演習 (ヨーロッパ)	3後	2				1												
			西洋史基礎演習 (アメリカ)	3前	2		1														
			西洋史発展演習 (アメリカ)	3後	2		1														
			考古学基礎演習 (先史)	3前	2				1												
			考古学発展演習 (先史)	3後	2				1												
			考古学基礎演習 (比較)	3前	2		1														
			考古学発展演習 (比較)	3後	2		1														
			日本史卒論基礎演習 (古代)	4前	2		1														
			日本史卒論発展演習 (古代)	4後	2		1														
			日本史卒論基礎演習 (中世)	4前	2				1												
			日本史卒論発展演習 (中世)	4後	2				1												
			日本史卒論基礎演習 (近世)	4前	2						1										
			日本史卒論発展演習 (近世)	4後	2						1										
			日本史卒論基礎演習 (近現代)	4前	2				1												
			日本史卒論発展演習 (近現代)	4後	2				1												
			東洋史卒論基礎演習 (古代・中世)	4前	2															兼 1	
			東洋史卒論発展演習 (古代・中世)	4後	2															兼 1	
			東洋史卒論基礎演習 (近世・近代)	4前	2				1												
			東洋史卒論発展演習 (近世・近代)	4後	2				1												
			西洋史卒論基礎演習 (ヨーロッパ)	4前	2						1										
			西洋史卒論発展演習 (ヨーロッパ)	4後	2						1										
			西洋史卒論基礎演習 (アメリカ)	4前	2		1														
			西洋史卒論発展演習 (アメリカ)	4後	2		1														
			考古学卒論基礎演習 (比較)	4前	2		1														
			考古学卒論発展演習 (比較)	4後	2		1														
			考古学卒論基礎演習 (先史)	4前	2				1												
			考古学卒論発展演習 (先史)	4後	2				1												
			卒業論文 日本史卒業論文	4通	8			1	2	1										兼 1	
			卒業論文 東洋史卒業論文	4通	8			0	1												
			卒業論文 西洋史卒業論文	4通	8		1			1											
			卒業論文 考古学卒業論文	4通	8		1			1											担当教員退職に伴う変更 (28)
			特殊講義 現代社会学特殊講義(地域福祉)	3前	2				1												
			特殊講義 現代社会学特殊講義(コミュニティと災害)	3後	2			1													
			特殊講義 社会心理学特殊講義(社会問題)	3前	2				1												
			特殊講義 社会心理学特殊講義(コミュニケーション)	3後	2			1													
			特殊講義 民俗学・文化人類学特殊講義(現代民俗)	3前	2			1													
			特殊講義 民俗学・文化人類学特殊講義(生活文化)	3後	2			1													
			講読 現代社会学講読	3前	2			1	1												
			講読 社会心理学講読	3後	2			1	1												
			講読 民俗学・文化人類学講読	3後	2			2													
			実習 現代社会学調査実習(企画と実施)	3前	2			1	1												
			実習 現代社会学調査実習(分析と報告)	3後	2			1	1												
			実習 社会心理学調査実習(企画と実施)	3前	2			1	1												
			実習 社会心理学調査実習(分析と報告)	3後	2			1	1												
			実習 民俗学・文化人類学調査実習(企画と実施)	3前	2			2													
			実習 民俗学・文化人類学調査実習(分析と報告)	3後	2			2													
			演習 現代社会学基礎演習(コミュニティ論)	3前	2			1													
			演習 現代社会学発展演習(コミュニティ論)	3後	2			1													
			演習 現代社会学基礎演習(地域福祉論)	3前	2				1												
			演習 現代社会学発展演習(地域福祉論)	3後	2				1												
			演習 社会心理学基礎演習(コミュニケーション論)	3前	2			1													
			演習 社会心理学発展演習(コミュニケーション論)	3後	2			1													
			演習 社会心理学基礎演習(社会問題論)	3前	2				1												
			演習 社会心理学発展演習(社会問題論)	3後	2				1												
			演習 民俗学・文化人類学基礎演習(現代民俗論)	3前	2			1													
			演習 民俗学・文化人類学発展演習(現代民俗論)	3後	2			1													
			演習 民俗学・文化人類学基礎演習(生活文化論)	3前	2			1													
			演習 民俗学・文化人類学発展演習(生活文化論)	3後	2			1													
			演習 現代社会学卒論基礎演習(コミュニティ論)	4前	2			1													
			演習 現代社会学卒論発展演習(コミュニティ論)	4後	2			1													
			演習 現代社会学卒論基礎演習(地域福祉論)	4前	2				1												
			演習 現代社会学卒論発展演習(地域福祉論)	4後	2				1												
			演習 社会心理学卒論基礎演習(コミュニケーション論)	4前	2			1													
			演習 社会心理学卒論発展演習(コミュニケーション論)	4後	2			1													
			演習 社会心理学卒論基礎演習(社会問題論)	4前	2				1												
			演習 社会心理学卒論発展演習(社会問題論)	4後	2				1												
			演習 民俗学・文化人類学卒論基礎演習(現代民俗論)	4前	2			1													
			演習 民俗学・文化人類学卒論発展演習(現代民俗論)	4後	2			1													
			演習 民俗学・文化人類学卒論基礎演習(生活文化論)	4前	2			1													
			演習 民俗学・文化人類学卒論発展演習(生活文化論)	4後	2			1													

		卒業論文	現代社会学卒業論文	4通	8	1	1				具体得な担当教員の確定による変更 (28)	
			社会心理学卒業論文	4通	8	1	1					
		卒業論文	民俗学・文化人類学卒業論文	4通	8	2	1					
専門科目	日本・中国言語文学コース別専門科目	特殊講義	日本語学特殊講義 (古代語)	3前	2			1			兼 1	
			日本語学特殊講義 (現代語)	2後	2	1						
			日本文学特殊講義 (中古)	3前	2	1						
			日本文学特殊講義 (近世)	3前	2			1				
			日本文学特殊講義 (近代)	3前	2			1				
			日本語学特殊講義 (近現代)	2後	2	1						
			中国語学特殊講義 (中国の諸言語)	2後	2							
			中国語学特殊講義 (音韻・文字)	3前	2	1						
			中国文学特殊講義	3前	2	1						
		講読	日本語学基礎講読 (古代語)	3前	2				1			兼 1
			日本語学発展講読 (古代語)	3後	2				1			
			日本語学基礎講読 (現代語)	2後	2	1						
			日本語学発展講読 (現代語)	3前	2	1						
			日本文学基礎講読 (中古)	3前	2	1						
			日本文学発展講読 (中古)	3後	2	1						
			日本文学基礎講読 (近世)	3前	2			1				
			日本文学発展講読 (近世)	3後	2			1				
			日本文学基礎講読 (近代)	3前	2			1				
			日本文学発展講読 (近代)	3後	2			1				
			日本語学基礎講読 (近現代)	2後	2	1						
			日本文学発展講読 (近現代)	3前	2	1						
			中国語学講読 (文法)	2後	2	1						
		中国語学講読 (音声)	3前	2								
		中国文学講読	3前	2	1							
		演習	日本語学演習 (古代語)	3後	2				1			兼 1
			日本語学演習 (現代語)	3前	2	1						
			日本文学演習 (中古)	3後	2	1						
			日本文学演習 (近世)	3後	2			1				
			日本文学演習 (近代)	3後	2			1				
			日本文学演習 (近現代)	3前	2	1						
			中国語学演習	3後	2	1						
			中国文学演習	3後	2	1						
			日本語学卒論基礎演習	4前	2	1			1			
			日本語学卒論発展演習	4後	2	1			1			
			日本文学卒論基礎演習	4前	2	2	2					
			日本文学卒論発展演習	4後	2	2	2					
			中国語学卒論基礎演習	4前	2	1						
			中国語学卒論発展演習	4後	2	1						
		中国文学卒論基礎演習	4前	2	1							
		中国文学卒論発展演習	4後	2	1							
卒業論文	日本語学卒業論文	4通	8		1		1			兼 1		
	日本文学卒業論文	4通	8		2	2						
	中国語学卒業論文	4通	8		1							
	中国文学卒業論文	4通	8		1							

専門科目 欧米言語文学コース コース別専門科目	特殊講義	英語学特殊講義（統語論）	3前	2		1						
		英語学特殊講義（形態・音韻論）	3後	2		1						
		英語学特殊講義（意味論）	3前	2		1						
		英文学特殊講義（英語圏）	3前	2		1						
		英文学特殊講義（イギリス）	3後	2		1						
		英文学特殊講義（アメリカ）	3前	2		1						
		欧州語比較・対照言語学特殊講義（独語系）	2後	2			1					
		欧州語比較・対照言語学特殊講義（仏語系）	3前	2		1						
		欧州文学・比較文学特殊講義（独語系）	3前	2		1						
		欧州文学・比較文学特殊講義（仏語系）	2後	2			1					
	言語学特殊講義（言語学）	3前	2			1						
	言語学特殊講義（言語情報学）	3後	2			1						
	講読	英語学講読（統語論）	2後	2		1						
		英語学講読（形態・音韻論）	3前	2		1						
		英語学講読（意味論）	3後	2		1						
		英文学講読（英語圏）	2後	2		1						
		英文学講読（イギリス）	3前	2		1						
		英文学講読（アメリカ）	3後	2		1						
		欧州文学・比較文学講読（独語系）	2後	2		1						
		欧州文学・比較文学講読（仏語系）	3前	2			1					
	演習	英語学演習（統語論）	3前	2		1						
		英語学演習（形態・音韻論）	3後	2		1						
		英語学演習（意味論）	3前	2		1						
		英文学演習（英語圏）	3前	2		1						
		英文学演習（イギリス）	2後	2		1						
		英文学演習（アメリカ）	3前	2		1						
		欧州語比較・対照言語学演習（独英語）	3前	2			1					
		欧州語比較・対照言語学演習（ゲルマン諸語）	3後	2			1					
		欧州語比較・対照言語学演習（仏英語）	3前	2		1						
		欧州語比較・対照言語学演習（ロマンス諸語）	3後	2		1						
		欧州文学・比較文学演習（独語系）	3前	2		1						
		欧州文学・比較文学演習（仏語系）	3後	2			1					
		言語学演習（フィールド言語学）	3前	2			1					
		言語学演習（言語類型論）	3後	2			1					
		言語学演習（言語情報学）	3前	2			1					
		言語学演習（言語理論）	3後	2			1					
		英語学卒論基礎演習	4前	2		3						
		英語学卒論発展演習	4後	2		3						
		英文学卒論基礎演習	4前	2		3						
		英文学卒論発展演習	4後	2		3						
		欧州語比較・対照言語学卒論基礎演習	4前	2		1	1					
欧州語比較・対照言語学卒論発展演習		4後	2		1	1						
欧州文学・比較文学卒論基礎演習		4前	2		1	1						
欧州文学・比較文学卒論発展演習	4後	2		1	1							
言語学卒論基礎演習	4前	2			2							
言語学卒論発展演習	4後	2			2							
卒業論文	英語学卒業論文	4通	8		3	1					具体得な担当教員の確定による変更（28）	
	英文学卒業論文	4通	8		2	3						
	欧州語比較・対照言語学卒業論文	4通	8		1	1						
	欧州文学・比較文学卒業論文	4通	8		1	1						
	言語学卒業論文	4通	8			2						

専門科目	資格取得に必要な授業科目	司書資格関係科目	生涯学習概論	2前・後	2							兼 1		
			図書館概論	1前	2			1						
			図書館制度・経営論	2前・後		2		1						
			図書館情報技術論	2前・後		2						兼 1		
			図書館サービス概論	1前・後		2						兼 1		
			情報サービス論	2前・後		2						兼 1		
			児童サービス論	2前・後		2						兼 1		
			情報サービス演習(1)	3前・後		2						兼 1		
			情報サービス演習(2)	3前・後		2						兼 1		
			図書館情報資源概論	1前・後	2			1				兼 1		
			情報資源組織論	2前・後		2		1						
			情報資源組織演習(1)	3前・後		2		1					教育効果を高めるため、科目名及び単位数を変更(28)	
			情報資源組織演習(2)	3前・後		2		1					教育効果を高めるため、科目名及び単位数を変更(28)	
			情報資源組織演習	3前・後		4		1						
			図書館基礎特論	2前・後		2		1						
			図書館情報資源特論	2前・後		2		1						
			図書・図書館史	2前・後		2		1						
			図書館総合演習	4前・後		2		1						
			図書館実習	4前・後		2		1						
		学芸員資格関係科目	生涯学習概論	2前・後	2							兼 1		
			博物館概論	2前・後	2		1					兼 1		
			博物館経営論	2前・後		2						兼 1		
			博物館資料論	2前・後	2							兼 1		
			博物館資料保存論	2前・後		2						兼 1		
			博物館展示論	2前・後		2						兼 1		
			博物館教育論	2前・後		2						兼 1		
			博物館情報・メディア論	2前・後		2						兼 1		
			博物館実習	3後・4前・後		3	4	3	1					
		教職関係科目	法学概論	2前・後	2							兼 1		
			現代法(国際法を含む。)	2前・後	2							兼 1		
			人文地理学	2前・後	2							兼 1		
			自然地理学	2前・後	2							兼 1		
			地誌	2前・後	2							兼 1		
			書道 I	2前	2							兼 1		
			書道 II	2後	2							兼 1		
			教職概論 A	1前・後		2						兼 1		
			教育原論 A	1前・後		2						兼 1		
			教育心理学 A	2前・後		2						兼 1		
			教育法規 A	2前・後		2						兼 1		
			教育方法学(教育課程、情報機器及び教材を含む。)	2前・後		2						兼 1		
			国語科教育法 I	2前・後		2						兼 1		
			国語科教育法 II	2前・後		2						兼 1		
			国語科教育法 III	3前・後		2						兼 1		
			社会科指導法総論	2前・後		2						兼 1		
			中等地理歴史教育論 I	2前・後		2						兼 1		
			中等公民教育論 I	3前・後		2						兼 1		
			英語科教育概論	2前・後		2						兼 1		
			実践英語科教育法	3前・後		2						兼 1		
			英語科教育法 I	3前・後		2						兼 1		
			英語科教育法 II	3前・後		2						兼 1		
			英語科教育法 III	4前・後		2						兼 1		
			道徳教育 A	3前・後		2						兼 1		
			特別活動 A	2前・後		2						兼 1		
			生徒指導概論 A	2前・後		2						兼 1		
			教育相談・進路指導 A	3前・後		2						兼 1		
			教職実践演習	4前・後		2						兼 1		
			事前・事後指導	3・4前後		1						兼 1		
			教育実習(中学校)	3前・後		4						兼 1		
			教育実習(高等学校)	4前・後		2						兼 1		

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 28	科目 388	科目 46	科目 462	科目 28 [ ]	科目 388 [ ]	科目 47 [ 1 ]	科目 463 [ ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \text{該当なし}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位までを記入してください。



### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分	内 容	備 考
(1) 校 地 等	<p>事前伺いのため該当なし</p>	
(2)		
(3)		
(4)		
(5) 図 書 ・ 設 備		
(6)		
(7)		
(8) 経 費 積 立 の 概 要		
学生納付金以外の維持方法の概要		

- (注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	山 口 大 学							備 考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文学部								山口県山口市吉田1677番地 1	
人文学科	4	185	-	740	学士（文学）	1.00	平成28年度		
人文社会学科	4	-	-	-	学士（文学）	-	平成5年度		平成28年度より学生募集停止
言語文化学科	4	-	-	-	学士（文学）	-	平成5年度		平成28年度より学生募集停止
教育学部								山口県山口市吉田1677番地 1	
学校教育教員養成課程	4	180	-	620	学士（教育学）	1.04	平成10年度		
実践臨床教育課程	4	-	-	-	学士（教育学）	-	平成10年度		平成27年度より学生募集停止
情報科学教育課程	4	-	-	-	学士（教育学）	-	平成10年度		平成27年度より学生募集停止
健康科学教育課程	4	-	-	-	学士（教育学）	-	平成10年度		平成27年度より学生募集停止
総合文化教育課程	4	-	-	-	学士（教育学）	-	平成元年度		平成27年度より学生募集停止
経済学部						1.03		山口県山口市吉田1677番地 1	
経済学科	4	130	-	440	学士（経済学）	-	昭和24年度		
経営学科	4	165	-	590	学士（経済学）	-	昭和24年度		
国際経済学科	4	-	-	-	学士（経済学）	-	昭和52年度		平成27年度より学生募集停止
経済法学科	4	-	-	-	学士（法学）	-	昭和55年度		平成27年度より学生募集停止
観光政策学科	4	50	-	160	学士（経済学）	-	平成17年度		
商業教員養成課程	4	-	-	-	学士（経済学）	-	昭和29年度		平成27年度より学生募集停止
理学部								山口県山口市吉田1677番地 1	
数理科学科	4	50	-	200	学士（理学）	1.05	平成7年度		
物理・情報科学科	4	60	-	240	学士（理学）	1.02	平成18年度		
生物・化学科	4	80	-	320	学士（理学）	1.01	平成18年度		
地球圏システム科学科	4	30	-	120	学士（理学）	1.05	平成18年度		
医学部								山口県宇部市南小串 1丁目1番 1号	
医学科	6	107	2年次 10	692	学士（医学）	1.00	昭和39年度		
保健学科	4	120	3年次 15	510	学士（看護学、保健学）	1.03	平成12年度		
工学部								山口県宇部市常盤台 2丁目16番 1号	
機械工学科	4	90	3年次 5	370	学士（工学）	1.03	平成2年度		
社会建設工学科	4	80	-	320	学士（工学）	1.03	平成2年度		
応用化学科	4	90	-	360	学士（工学）	1.04	平成19年度		
電気電子工学科	4	80	3年次 5	330	学士（工学）	1.03	平成2年度		
知能情報工学科	4	80	3年次 10	340	学士（工学）	1.03	平成19年度		
感性デザイン工学科	4	55	-	220	学士（工学）	1.05	平成8年度		
循環環境工学科	4	55	-	220	学士（工学）	1.05	平成19年度		
農学部								山口県山口市吉田1677番地 1	
生物資源環境科学科	4	50	-	200	学士（農学）	1.03	平成13年度		
生物機能科学科	4	50	-	200	学士（農学）	1.01	平成13年度		
獣医学科	6	-	-	-	学士（獣医学）	-	昭和24年度		平成24年度より学生募集停止
共同獣医学部								山口県山口市吉田1677番地 1	
獣医学科	6	30	-	150	学士（獣医学）	1.01	平成24年度		

国際総合科学部									山口県山口市吉田1677番地 1	
国際総合科学科	4	100	-	200	学士（学術）	1.04	平成27年度			
人文科学研究科									山口県山口市吉田1677番地 1	
人文科学専攻	2	8	-	8	修士（文学）	0.25	平成28年度			
地域文化専攻	2	-	-	-	修士（文学）	-	昭和60年度			平成28年度より学生募集停止
言語文化専攻	2	-	-	-	修士（文学）	-	昭和60年度			平成28年度より学生募集停止
教育学研究科									山口県山口市吉田1677番地 1	
学校教育専攻	2	10	-	23	修士（教育学）	1.10	平成3年度			
教科教育専攻	2	17	-	45	修士（教育学）	1.05	平成3年度			
教職実践高度化専攻	2	14	-	14	教職修士（専門職）	1.07	平成28年度			
経済学研究科									山口県山口市吉田1677番地 1	
経済学専攻	2	16	-	32	修士（経済学）	0.24	昭和50年度			
企業経営専攻	2	10	-	20	修士（経済学）	0.50	平成7年度			
医学系研究科（医学博士）									山口県宇部市南小串 1丁目 1番 1号	
医学専攻	4	33	-	33	博士（医学）	1.09	平成28年度			
システム統御医学系専攻	4	-	-	-	博士（医学）	-	平成18年度			平成28年度より学生募集停止
情報解析医学系専攻	4	-	-	-	博士（医学）	-	平成18年度			平成28年度より学生募集停止
医学系研究科（博士前期）									山口県宇部市南小串 1丁目 1番 1号	
応用医工学系専攻	2	-	-	-	修士（医工学）	-	平成13年度			平成28年度より学生募集停止
応用分子生命科学系専攻	2	-	-	-	修士（生命科学、学術）	-	平成18年度			平成28年度より学生募集停止
保健学専攻	2	12	-	24	修士（保健学）	1.37	平成17年度			
医学系研究科（博士後期）									山口県宇部市南小串 1丁目 1番 1号	
応用医工学系専攻	3	-	-	-	博士（医工学）	-	平成13年度			平成28年度より学生募集停止
応用分子生命科学系専攻	3	-	-	-	博士（生命科学、学術）	-	平成18年度			平成28年度より学生募集停止
保健学専攻	3	5	-	15	博士（保健学）	0.80	平成19年度			
創成科学研究科（博士前期）									山口県山口市吉田1677番地 1	
基盤科学系専攻	2	38	-	38	修士（理学）	0.92	平成28年度		山口県宇部市常盤台 2丁目 16番 1号	
地球圏生命物質科学系専攻	2	42	-	42	修士（理学）	0.80	平成28年度			
化学系専攻	2	83	-	83	修士（工学、学術）	0.87	平成28年度			
電気電子情報系専攻	2	107	-	107	修士（工学）	1.00	平成28年度			
機械工学系専攻	2	60	-	60	修士（工学）	1.01	平成28年度			
建設環境系専攻	2	74	-	74	修士（工学、学術）	0.74	平成28年度			
農学系専攻	2	42	-	42	修士（農学、生命科学）	0.71	平成28年度			
創成科学研究科（博士後期）									山口県山口市吉田1677番地 1	
自然科学系専攻	3	7	-	7	博士（理学、学術）	0.28	平成28年度		山口県宇部市常盤台 2丁目 16番 1号	
物質工学系専攻	3	8	-	8	博士（工学、学術）	0.12	平成28年度			
システム・デザイン工学系専攻	3	10	-	10	博士（工学、学術）	0.70	平成28年度			
環境共生系専攻	3	12	-	12	博士（工学、学術）	0.66	平成28年度			
ライフサイエンス系専攻	3	7	-	7	修士（医工学、生命科学、学術）	0.85	平成28年度			
理工学研究科（博士前期）									山口県山口市吉田1677番地 1	平成28年度より学生募集停止
数理科学専攻	2	-	-	-	修士（理学）	-	平成9年度		山口県宇部市常盤台 2丁目 16番 1号	
物理・情報科学専攻	2	-	-	-	修士（理学）	-	平成18年度			
地球科学専攻	2	-	-	-	修士（理学）	-	平成18年度			
機械工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	昭和41年度			
社会建設工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成9年度			

物質化学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成18年度		
電子デバイス工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成18年度		
電子情報システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成18年度		
感性デザイン工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成12年度		
環境共生系専攻	2	-	-	-	修士（工学、理学）	-	平成18年度		
理工学研究科（博士後期）								山口県山口市吉田1677番地1	平成28年度より学生募集停止
自然科学基盤系専攻	3	-	-	-	博士（理学、工学、学術）	-	平成18年度	山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
システム設計工学系専攻	3	-	-	-	博士（工学、学術）	-	平成18年度		
物質工学系専攻	3	-	-	-	博士（工学、学術）	-	平成18年度		
情報・デザイン工学系専攻	3	-	-	-	博士（工学、学術）	-	平成18年度		
環境共生系専攻	3	-	-	-	博士（工学、理学、学術）	-	平成18年度		
農学研究科								山口県山口市吉田1677番地1	平成28年度より学生募集停止
生物資源科学専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成7年度		
東アジア研究科								山口県山口市吉田1677番地1	
東アジア専攻	3	10	-	30	博士（学術）	1.26	平成13年度		
技術経営研究科								山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
技術経営専攻	2	15	-	30	技術経営修士（専門職）	1.10	平成17年度		
連合獣医学研究科								【山口大学】	
獣医学専攻	4	12	-	48	博士（獣医学）	1.56	平成2年度	山口県山口市吉田1677番地1	
								【鳥取大学】	
								鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101	
								【鹿児島大学】	
								鹿児島県鹿児島市郡元1丁目21番24号	

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部、学科）及び大学院（専攻）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
  - ・ 専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<人文学部 人文学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画				変更状況				備考
専任・兼任・兼任の別	職			専任・兼任				
(記入例)								
専	教							ため
専	講							証
専	准教							(28) 0月 まで 教 障 ため
								科目を追加 (28)

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。  
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。
  - ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数等

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
25	17	3	0	45	22	19	3	0	44	24	18	3	0	45
(22)	(19)	(3)	( )	(44)						[ Δ1 ]	[ 1 ]	[ ]	[ ]	[ ]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。



## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 部	<p>事前伺いのため該当なし</p>		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。



## 7 その他全般的事項

<人文学部 人文学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<p>記</p> <p>①</p> <p>②</p> <h1>事前伺いのため該当なし</h1> <p>冊</p>	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>②</p> <p>③</p> <h1>事前伺いのため該当なし</h1>
--

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
②
③

事前伺いのため該当なし

- (注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	( 有 ・ 無 )
b 公表時期（未公表の場合は予定時期）	( 28 年 9 月 1 日 )